

研究プロジェクト 1)

知能情報メディアの多面的展開 (知識の獲得・提示)

人間と共生する情報システムを実現するには、人間の認知・情報処理能力の分析・理解に基づいたヒューマンインタフェースを実現することが重要であり、そのためには知能情報メディアに関する多面的な研究を展開することが不可欠となる。本分野では、画像・音声・言語メディア理解技術、ヒトの動作生成と理解の認知科学的研究、生体・人間の情報処理機構の研究、3次元ビデオによる無形文化財のデジタルアーカイブ化などの研究の深化を図るとともに、これらの成果・知見を統合する。

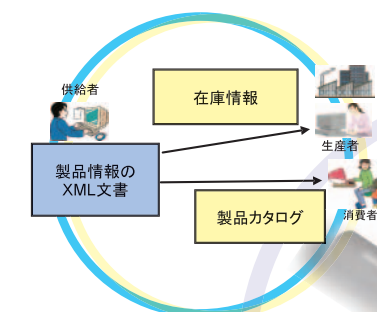


研究プロジェクト 2)

情報生成流通基盤の確立 (知識の生成・共有)

知識社会においては、多様なコンテンツが分散して蓄積され、さまざまなメディアを経由して行き交う。これらの情報生成流通基盤を確立するために、Webデータベース、情報検索、データマイニング、情報の意味構造処理、マルチエージェントなど、これまで進めてきた研究をもとに、Webと放送の統合方式、高精度・高信頼性をもつ新しい特異値分解アルゴリズムに基づくWebデータベース検索、会話型知識循環、情報生成流通基盤のためのXMLアクセス制御技術、コンテンツの商取引・契約の協調的プロセスモデルなどの研究を行う。

コンテンツ流通(XMLのアクセス制御など)



会話型知識循環



Webと放送コンテンツの統合



最速・最高精度特異値計算法(SVD)の開発とそのデータベース検索・画像処理への応用

